

※選手、クラブスタッフ以外の個人、また特定の団体を示す表現については、掲載を差し控えていただきます。  
 ※掲載は順不同であり、質問をいただきました方毎にまとめさせていただきます。  
 ※チームに関する質問のみ掲載させていただきます。  
 何卒、ご理解の程、よろしくお願いたします。

ご質問

- 1 ここ5年、小倉さんで監督が5人目となります。しかしながら監督が交代する度に目指すサッカーとそれに伴う選手起用(特に外国人選手)がコロコロ変わっているように思えます。(例:「パスサッカー」→「7秒サッカー」→「つなぐサッカー」)これは「こういうサッカーをしたい、見せたい」ということが定まっていないがために起きていると考えます。クラブとして「どんなサッカーをしたい、見せたい」のかを明らかにしていただきたく思います。
- 2 前監督解任の経緯について、「チームの一体感が保てなくなる事象」とありますが、具体的にはどのようなことがあったのでしょうか。この件の関しては多くのサポーターが曖昧な情報公開状況に不満を感じているため、サポーターをはじめとしたステークホルダーに対し、より詳細な説明を望みます。今期残り試合&来期のビジョンを明確にして頂きたい。総括は今期終了後に行うとして、ここからチームを立て直すための取り組みをはっきりと示して頂きたい。
- 3 勝ち点53を獲得するため監督交代をしたとの理由であったが、連勝記録を作ったベルデニックの功績は大きかったはず。勝ち点53未達の場合のフロントの責任は重い、その場合はどう責任をとるのか?
- 4 後半戦、急激に勝てなくなった原因は何だと思ふか。岡本GMの見解を聞きたい。  
 ここまで、負ける理由はなにか?  
 監督交代の意味はあったのか?  
 なぜ江角選手を使うのか?  
 チーム内の関係はどうか?
- 5 今シーズンの目標勝点に届かなかった場合は誰が、どう責任をとるのか?  
 チームとしての基本戦術、基本戦略は?有るんですか?  
 外部(サポーター)から見ているとクラブや選手や現場スタッフに危機が全く無いように見えるのは何故?
- 6 前監督の連続無敗記録を達成して結果を残したにも関わらず、負けた途端にすぐさま解任させたのか?
- 7 監督の選手起用について全然機能しないあのシステムですと行くのか?  
 今の目指すところはなんですか?
- 8 勝ち点を取るためのサッカーを意識して練習をしているのか?それよりも目の前の一試合で勝ち点を取るサッカーをしてほしい。  
 失点パターンが同じような形が多いのですが、練習とミーティングでなぜ修正ができないのか?  
 サブとスタメンに差が出てしまっているのが、ナビスコップや怪我人が出たときに明確になっています。サブの力量アップ、モチベーションアップに努めているのか?
- 9 小倉監督が大宮での仕事をする上で、監督の意向を汲んだコーチングスタッフは確保されているのでしょうか。それとも、コーチングスタッフはGMの判断で採用されているのでしょうか。  
 今後、チームをまとめる存在を誰に託すのか、またそれが菊地選手であるならば、菊地選手にはクラブからキャプテンとしてそのようなことを要求しているのかについて伺います。
- 10 HP上にて、ベルデニック前監督の解任について社長のコメントが掲載されましたが、肝心の部分は何も明らかにされておりません。このような対応はCSR上大きな問題であり、一般企業では絶対に許されません。すべてのステークホルダーに対して、より詳細な説明を望みます。  
 勝ち点53を達成するために前監督を解任したというお話でしたが、以後も全く改善されている様子がありません。今期目標未達となった場合、「誰が」「どのように」責任をとるのか明確にしてください。(監督なのか、GMなのか、社長なのか、その他フロントの人間なのか)
- 11 ベルデニックを解任した本当の理由を説明して下さい。納得できる理由なら皆アルディージャを支援しますよ。あれだけ名声のある人の名誉を傷付けたんですよ。首位の感激まで味わわせてくれたアルディージャの恩人です。納得できる説明を下さい。
- 12 チームは現在のチーム状況(後半戦で勝ち点を3しか獲得していない、ほぼ全試合で失点)をどのようにとらえているのか教えてほしい。また、このような結果を招いた原因、改善方法はどの程度考慮されているのか教えてほしい。  
 監督の試合中の采配のタイミングに疑問がある。失点してから次の手を打つまでの時間が長すぎて、機を失っているように感じられるが、指導部はどのように考えているのか。また、投入される選手に対する指示がはっきりせず、目的がわからないまま闇雲に選手も試合をしているように感じる。  
 コンディションの問題もあると思うが、練習強度が低すぎるのではないか。また、そのように設定する理由は何か。練習中の負傷者が多いが、その部分はどのようにケアされているのか。
- 13 今年のベルデニック連勝時(連敗が止まるまで)のサッカーの内容の評価  
 (何勝何敗や得失点数やらシュート数などといった)結果の評価では無い、サッカーの内容の評価)  
 どういう部分が良いか?どうい部分が悪いか。(できれば、相手のアタッキングサードへの侵入回数とか走行距離とか数字でわかる形で)  
 その良いところ、悪いところは、目標としたサッカーから見てどういう関係にあるか。  
 無敗記録が止まってからのベルデニック監督時サッカーの内容の評価  
 小倉監督交代後のサッカーの内容の評価はどうなのか。  
 ベルデニック連勝時に評価されていた部分がどうなったか。  
 逆に良くなったところはどんなところか。  
 大宮が、長期的に目指すサッカーの内容はどのようなものなのでしょうか?  
 上記の目指すサッカーは、どういうプレーが多くみられると内容が良いといえるのか具体的なプレーの種類で教えてください。(単にシュート数が多いとかではなく、例えば、ペナルティエリア内でシュートをフリーで打てる場面が多くなる、といった、プレーがイメージできるレベルでの説明をお願いします。)  
 今年の目標、期待するサッカーの内容は何どのようなものなのでしょうか?  
 目標とするサッカーの内容について、監督とどういったレベルで話し合い、合意しているのか。  
 その合意した内容の評価はどの程度(内容・頻度)、監督にフィードバックされているのか。
- 14 ベルデニック監督を解任した本当の理由  
 勝ち点53の目標を達成するため、そして一体感を取り戻すために解任したが、効果はあったのか。仮に達成出来なかったら誰が責任をとるのか。
- 15 なぜ、優秀だったベルデニック監督を突然解任したのでしょうか?チームの一体感が失われたとは、具体的にはどういうことだったのでしょうか?  
 今期は、もう残り7試合なので、やむをえませんが、来期の監督の構想は既に始まっているのでしょうか?  
 来期の補強の計画は進んでいらっしゃいますか?  
 小倉監督になってから、けが人がとても増えました。体調管理やトレーニングに問題はありませんか?
- 16 「二年連続シーズン中の監督解任がありました。解任する際評価基準のようなものがあって経営者、フロントで決定されたのでしょうか?」昨年は成績不振で降格危機とファンや外部にもわかりやすかったですが、今年は連敗でも上位にいるなかでマスコミ報道でも事実か憶測かわからない記事です。プロスポーツでは、オーナーが気にいらぬから、ということもままあるようですが、監督解任は自信を持って、こういう基準と考え方で決めている、と説明されれば透明性と納得度が高まると思います。パモスのGM記事だけではわかりにくい。いま、多くの人々がもやもやしています。あと8試合、楽しんで応援しますので選手、ファンが前向きになれるような環境づくりをお願いします。
- 17 来季に向けて、フロント陣の入れ替え、外部から新しい血を入れる可能性はあるか  
 新監督候補のリサーチは、進めているのか
- 18 選手・監督・コーチが従うべきクラブの強化・指導方針について妥当性を検討するような取り組みは行われていますでしょうか。  
 ベルデニック前監督との契約時、また契約期間中において、クラブの強化・指導方針を理解・了承し、それに従うことに確約を得ていましたでしょうか。逆に、クラブ側として前監督の指導方針や意向をどの程度把握し尊重していましたでしょうか。  
 2.毎年のように繰り返される夏場の失速・パフォーマンスの低下の原因はどこにあるとお考えでしょうか。また、成績低迷時における監督・コーチ・選手へのバックアップ・支援について検討していることやすでに行っていることはありますか?
- 19 今シーズンはセットプレーからの得点が少ないことについてどのように考えているか?  
 練習試合の相手が弱く、控え組の底上げにつながっていないように思うが、この点についてどのように考えているか?  
 小倉監督はふだん守備練習をほとんどしていないように見えるが、失点が増えているのになぜしないのか?  
 練習中に選手たちが声を掛け合っていない。静かでおとなしすぎるのが連敗の遠因になっていると思うが、この点について具体的な改善策はあるのか?  
 選手数がもともと少なく、負傷者が増えてきたことで、最近11vs11のゲーム形式のトレーニングができていないことについてどのように考えているか?
- 20 客として見たいものは目の前の試合の勝利でありそれに向けての最善の努力である。勝ち点を目標にするなら本来シーズン開幕前の勝ち点の目標は102であるべきと考えるが?
- 21 ベルデニック監督の解任までの具体的な流れの説明。  
 クラブは全力でベルデニック氏を支えたのか?  
 テクニカルダイレクターに就任して間もない小倉さんが監督に就任したのは何故か?

- そもそもテクニカルダイレクターとは何なのか？監督と兼任出来る程、簡単な職業なのか？現在空位ならば必要ない職業だったのではないのか？  
何故毎年のように監督を途中で交代させるのか？  
監督交代を断行したのだから、交代以前よりクラブの成績、プレーの質、ゲームプランニング等悪くなって行っているのは何故か？具体的に答えて頂きたい。  
まだまだ底を打ったとは考えられない現状と対策方法はあるのか？  
サポミを開催しなければ、クラブから具体的な説明が無いのは何故か？  
黒崎氏がコーチに就任した流れを具体的に説明して頂きたい。  
大宮共闘とは口だけの物だったのか？
- 22 クラブの責任をいつとるか  
8/11 時点より勝ち点でもチーム状況が改善しているとクラブは判断していると認識している。もしそうでないのであれば、自らクラブを壊す判断を下したのだが、Yes か？もしそうなら責任を取るのは今日、明日、いつか。クラブを今のまま運営して結果を出すのが責任と考えている、というのはいえぬ。大きなミスをしたのだから責任者は追求されるべき(ここは質問ではなく意見)。組織である以上、当然のことと考える。  
今シーズンの勝ち点はいくつと見積もっているか？  
ベルデニック解任理由: 8/11時点で14試合で勝ち点8では53に到達しないので解任とのことだった。現時点で残り7試合で勝ち点は何点と見積もっているか？当然53に到達する見積のはず。私の計算ではここ7試合で3(1勝6敗)なので39+3=42で到達しない。53に到達する見積を教えてください。やってみないと分からないという回答はありえない。見積もベルデニックを解任したのだから。  
チーム状況のどこが改善したか  
一体感がないため、というも解任理由の1つだった。今は一体感が回復したはずだと思うがそれはどこか？また今の一体感のある状況で負けつづけていることが、一体感なくても負けなかったときよりよいと判断している理由は何か  
どのような質問が来たかを第三者が閲覧、公開するかクラブに都合のよい質問をとりあげて、それ以外はなかったことにする可能性があるかと認識している。それを防ぐ手段について聞きたい(表題のように第三者が閲覧してサマリを公開する、等の方法がある)
- 23 システムの変更は必要ないか？  
ラッキボーイ的な存在を作れないか？富山？  
必勝パターンを作れないか？十八番！  
強みと弱みは？
- 24 八月の記者会見で鈴木社長は「一体感が保てない」から前監督を解任したと発言した。しかしながら岡本GMは鈴木元監督の際は、前年度が成績不振にも関わらず、「平均取得勝ち点が歴代の残留争いをしている監督たちと比べたら多いから」との理由で続投を決めた。質問ですが、大宮アルディージャにおいては、勝てる監督よりも選手と仲良く出来る監督の方が優先されるということによろしいのか？  
今年のサポミでgmは勝ち点53と言っているが、タイトルを狙える時は狙って行くし、全力でサポートしていくと誓った。しかしながら、実態は前監督が帰国後に語っているが、スロベニア人コーチの招聘を拒否したり、またベルデニック氏が補強が必要と語っているにも関わらず、補強ではなく補充を行い、選手層の薄さを改善しようとしなかった。挙げ句の果てには「一体感が保てない」というノヴァ選手曰く「長いプロ生活の中でも聞いたことの無い」理由でベルデニックを解雇して、自らが代行するに至った。この一連の流れの中で、gmとして何か現場を全力でサポートしたと胸を張って言えることがあるのか？  
2011年のサポミで社長は、  
やはり1年だけじゃなく2年3年とチームを監督に任せるという経営者の判断が必要だと思ひまして私はそういう判断(鈴木監督続投)を下しました。優秀な監督に継続して任せることで、初めて2年3年後の結果に繋がると私は思っています。  
とおっしゃいましたが、それから2年で鈴木→岡本→ベルデニック→岡本→小倉と代行含めて4回指導者が変わっています。現在小倉氏はまるっきり成果を出していませんが、それでも今後続投させる固い意志があるということによろしいですか？  
2007年にアルディージャの誓いをクラブが発表したとき2011年までに優勝すると誓った。2011年にアルディージャビジョン2020をクラブが発表したとき鈴木社長はサポミで「私が望む地域に開かれたクリーンで誠実なクラブになれると信じています。ただ、そうは言ってもまだクラブ・チームは結果を出していません。2010シーズンにチームが残留したという結果だけです。私だけでなくここに居るスタッフ、フロント、クラブ、アルディージャの大事な商品である選手達が結果を出してくれると思うので1年、2年待ってください。(議事録より)」と宣言した。  
それでいながら社長自ら8月の記者会見で「私は何が起きたのか後で報告を受けた。」と発言し、現場で何が起きているのか把握することさえ出来ていなかった。責任から逃避した。質問です。次の嘘の名称と、今後は何年待つことになるのか教えてください。  
2011年のサポミの際に「今お話しされたビジョン等については鈴木監督や選手の理解がないとできないことだと思いますが、コミュニケーションはとれているのですか。」との質問があり、社長は自ら「鈴木監督とは話はしてあります。昨シーズンが終わって、食事などをしながら私はこういう考えを持っていますという話を差し上げています。それでこのビジョンは、先ほどクラブスタッフ全員と話したという話をしたと思いますが、最終的に監督とも話をしました。このビジョンに監督もすごく関心を持っておられて、先ほど話しました三つの未来(地域の未来、クラブの未来、チームの未来)に加えて、実はもう一つの未来があったのですが、鈴木監督とディスカッションをして、地域・クラブ・チームの未来の方がよりわかりやすいとの話もあり、現在のビジョンとなりました。チームは、監督も含めクラブの大切な商品だと思っており、きちんとディスカッションをしているので、浸透していると思います。」と答えている。質問ですが、いつからディスカッションするのをやめたのか？やめてなければ先日の記者会見で「私は気づかなかった。」などという発言は出ないはずだ。
- 25 監督交代にあたって出された数字が未達の場合、意思決定した社長を始め幹部層の責任問題はどのように帰着するのか？  
当然責任を取り、辞任されると思うが、既に決意はされているのか？
- 26 前監督交代理由に「このままでは勝点53の目標達成が難しい」とありましたが、監督交代後1勝5敗で残り試合数から言って目標達成は難しいと考えるが、目標達成不能時の責任は誰がいつ、どのように取るのか明言していただきたい。
- 27 クラブは「2013シーズン チームスローガン」として、「覚悟を持ち、仲間を信じ、共に闘い抜く。ファン・サポーター、パートナー、ホームタウン、サポートスタッフ、クラブ、選手が、一丸となって闘い抜く。」と高らかに宣言しましたが、今回のベルデニック監督の解任と、新監督の就任に至る経緯が、われわれファン・サポーターにはまったく分かりません。解任について理解できる説明もない中で、どうして「共闘」が成り立つのですか。われわれは「蚊帳の外」ということなのでしょう、真面目な見解をお聞かせください。  
この時期にサポーターズミーティングを開催せざるをえないような混乱を招いた責任は、サポーターにあるのかクラブにあるのか、どちらにあるのですか。  
「共闘」は、関わるすべての人の共通の目標と信頼の上に成り立つものです。本シーズンにおいて共闘体制を再構築するためには、社長とGMは自らの首を携えて出向き謝罪し、三顧の礼を尽くすべき功労者たる人物がいるのではないですか。  
チーム成績不良の責任を取らせる形でベルデニック監督を解任し、新監督を就任させたものの、成績は改善するどころか、もはや泥沼状態です。敗戦をどれだけ積み重ねれば改善のためにすべき次の手段を示すのですか。  
監督の選解任に関する一連の報道に、「選手・コーチとベル監督の間で考え方に違いがあった」との情報もありますが、司令官のオーダーを完璧にこなすのがプロフェッショナルなのではないですか。クラブにはわがままや泣き言に耳を傾ける体質はあるのですか。
- 28 なぜベルデニック監督を解任したのか？  
監督交代があったにも関わらず、チームをめちゃくちゃにした責任はどうするのか？
- 29 ベルデニック監督を解任した理由は本当にHPに出ている通りなのか。  
監督と選手、コーチ陣の間で方向性の違いがあったとするなら、なぜフロントは間に入って介入出来なかったのか。  
このまま行けば勝ち点8程度しか上積み出来ないと算出した根拠はなんなのか。  
フロントは今シーズンの目標である勝ち点53に達しなければどのように責任を取るのか。
- 30 チームとして、きちんとした守備をした上で攻撃をするというスタイルを取り続けてきていると理解しています。また、今までも、チームがうまくいかないときは、きちんとした守備をするという原点に立ち返って、チームを立て直してきたと思います。今年(特に監督解任後)は、試合を観ていると、今までのスタイルと違うこと(守備よりも攻撃重視)をしようとしているのではないかと感じます。大宮のアイデンティティとも言える「きちんとした守備」をこれからも継続していくつもりなのか、そのつもりはないのかをお答えください。  
試合後半になると、自らのポジションに課せられている守備の役割を果たせていない選手がいるように感じます。攻撃から守備への切り替えが遅く、相手のカウンターに対し、守備に戻れず、前線に取り残されてしまっています。(特に右SH)監督も「全員守備」と言っていると報道されていますが、このような状態になってしまっている選手を交代せず、試合終了まで起用しています。相手チームに「大宮の後半の右サイドの守備は人数が少ない」と共通理解を持たれ、大宮の右サイドをきちんと活用されて点を取られてしまっています。得点をとらなくては勝てませんが、相手に得点を与えなければ負けません。同点の状態であれば、きちんとした守備をすることを優先に選手交代をすべきと考えますが、どのような考え方で選手交代をしているのかお教えてください。(監督の権限なので不明ですという回答は期待しておりません。勝ち負けにかかわってくる部分ですので、具体的にお教えてください。)  
なお、今年度、クラブは「大宮共闘」をスローガンとしていますが、選手が課せられた役割を果たせず、選手が一体となって共闘できていないのであれば、サポーターに共闘を求めることはできないと思います。  
ベルデニック前監督は、試合中、タッチラインのところまで出てきて、細かく修正の指示を出していたと思います。監督交代後は、そのような状況が見受けられないのですが、試合中に修正すべきことについてきちんと指示ができていますでしょうか。また、監督が直接指示をした方がよいことというものもあるかと思いますが、どのようにお考えですか。  
試合時の状況を高い場所から見ているように、状況把握ができた方が、監督としての的確な指示ができると思います。IT技術を活用して、監督の試合状況把握のサポートをしていくべきだと思いますが、いかがですか。

- 後半戦になってから、なかなか勝っていない状況ですが、チーム全体として、攻守の切り替えが遅くなっていると感じます。ボールロストしたときの切り替えが特に遅くなっていると感じます。それに加え、フリーキックのとき、スローインのとき、集中していれば、チャンスが作れるのに・・・という場面が多くなったように感じます。もう一度、基本に立ち返って、これを徹底してほしいと思います。
- 31 2007年の降格の危機、そして2004年のJ1昇格どちらも選手・監督・スタッフ・サポーターに「一体感」を感じられたが、今は全然感じられない。このことについて社長・GMの意見を聞きたい。また「一体感」を取り戻したいと考えているのなら具体的な案を示してもらいたい。
- 32 7/13のマリノス戦から連敗が始まりましたが、その前から「ベルデニック監督を交代させる」という話があったと聞きましたが本当でしょうか？
- 33 一つだけ教えてください！  
小倉監督の服装についてです。確かにJリーグの中にもジャージ姿の方はおりますが、、、変です、みっともないです、弱そうです、だらしがない。ストップウォッチのたすき掛けでベンチに寄りかかるのやめてください、コーチではないのですから。せめてポロシャツ位着て、もっと熱く鼓舞してください。
- 34 岡本GMはバモスVol.85において「現有戦力を基本にメンバー編成をした」と話しておられますが、OMFに関して、昨年と比べ今年の戦力をどう評価して開幕を迎えたのか？  
シーズン始動前、および夏の移籍期間にいわゆるスタメンクラスのOMFの補強のオファーは出したのか？
- 35 監督には責任が無いとおっしゃるのであれば、誰が責任を取るということもお聞かせ下さい。
- 36 今後成績次第では小倉監督は解任されてしまうのでしょうか。成績が悪いと監督を解任してしまう理由を教えてください。
- 37 スラタン選手、ノヴァコヴィッチ選手、ニール選手の契約は今年いっぱい満了ですか？
- 38 ベルデニック前監督の解任理由の1つとして、チームの一体感が損なわれているとのコメントがありましたが、【具体的に】その時に鈴木社長が何を携えて一体感が損なわれていると判断し、また、それは監督交代によって解消されたのかを教えてください。  
新監督を決める際、チームを一番分かっていると言う理由があったと思いますが、以降の試合後コメントを読むと、とてもそのように思えません。また、特に前回試合後コメントについては失礼ながら、コメントが余りにも無責任すぎて、今期はもう降格もないし、残りのリーグ戦は消化試合のように監督が思われている印象も受けました。そのような監督に残りシーズンもチームを託すのですか？  
現在勝ち点39、残り7試合ですから、目標勝ち点までは5勝、もしくは4勝2分けが必要かと思えます。後半戦の戦績はここまで1勝9敗で、1戦あたりの平均勝ち点は0.3、現監督の采配に限定しても1勝5敗で平均0.5です。この状況でフロントが考えている今期の現実的の目標を教えてください。また、当初目標通り、勝ち点53を達成できるというならば、現状をみて何を携えてそれが達成できると考えているのか理由も教えてください。もし、残り7試合は週末のダービーを除けば現時点で大宮より下位にいるチームばかりなので、勝ち点が計算できると思われているならば甘いと思えます。後半戦だけの勝ち点だと大宮より下に来るチームの方が少ないです。  
監督交代、および、それ以降のチーム状態にフロントはどのようにチームに接しているのか。異例の監督交代時にメディアにでたフロントの方々のコメントは拝見しましたが、聞いた報告内容だけで判断しているように思えた。監督交代や現在のチーム状態に際してフロントは自分たちで選手、スタッフ全員と話をするような対応をしているのか？そもそも、前半戦終了間際まで首位にいたチームが後半戦開始10試合で1勝しかできないというのは異常です。その認識はフロントにあるのでしょうか？
- 39 好調だった前半から地獄の後半への急降下の本当の原因は？  
何をどのように変えれば、この負の連鎖から脱却できると考えるのか？  
なぜ毎年のように降格争いを繰り返すのか？
- 40 ベルデニック前監督の解任理由が、チームとしての一体感が保持できなくなったからと以前説明されていたが、監督が解任されるほどの一体感が保持できない事例とは具体的にどんなことなのか。ぜひ具体的な例を教えてください。  
チームとして目指すサッカーはどんなサッカーなのか。目指すサッカーの具現化のためにチームとしての戦略はどのようなものか、例えば守備に力を置いた補強をするとか、攻撃に重点を置いた補強なのか、中長期的な目標と合わせて教えてください。
- 41 噂などで、一部の選手が『疲れる練習だから、ベルデニックが嫌だ』みたいな不満を言っている選手がいたというのは事実でしょうか？真っ直ぐな言葉で言うなら、内紛があったと理解してよろしいのでしょうか？  
監督交代の度に『継続性』を強調していましたが、今回の解任劇は継続性を捨てたと思うべきでしょうか？
- 42 鈴木社長は監督交代理由として、「一体感が保てなくなった」を挙げているが、残った監督・コーチ、一部の選手からは必死さが伝わってこず、結局のところ一体感を感じられていない。監督1年目だから大目に見てやってほしい、ノルマはない、とサポーターに言ったクラブ側の人間がいるらしいが、途中交代だからこそ、また“表向き”の解任理由を貫くのであれば、大目に見る余裕は一切ないのではないのか。シーズン途中の監督交代を何回繰り返せばいいのか。このあたりのクラブとしての見解を伺いたい。  
小倉監督の試合後の会見のコメントは感想ばかりで、指揮官としての分析がまるで見えない。ケガ以外での、選手の起用や交代理由などについて、わざわざ本人がいない監督会見で話すことは、クラブ・チームとしての方針なのか。  
鈴木社長は監督交代理由の一つとして、「中断明け7試合で勝ち点4しか積み上げられず、このままのペースならば目標は達成できないと判断」と語っていた。ベルデニック監督交代後、天皇杯を除き7試合が終わったが、勝ち点は3しか積み上げられていない。  
2013シーズン当初の目標は勝ち点53と聞いているが、現在は39であり、残り7試合で14を取る計算となる。勝ち点14以上取るためには、4勝2分け1敗以上が必要(3勝4分け0敗では勝ち点13にしかならない)で、目標達成のためには、もう1敗しか許されない状況。ベルデニック監督では達成できないと監督交代をしたが、結果的に目標が達成できなかった場合、鈴木社長、岡本GM、小倉監督の3者全員が責任を取る覚悟はあるのか。誰か1人でもその覚悟がない場合は、なぜなのか。  
ここ2試合のホームゲーム(仙台、F東京)の試合終了後、挨拶をする選手に相当なブーイングがでている。それを見ているはずの監督、フロントは何を感じているのか。試合終了後、監督もサポーター(来場客)のところへ挨拶に行くクラブもある中、挨拶にはいかないのが自分(小倉監督)の流儀というのなら、それを通すのも結構だ。だが、2013.08.21の新監督就任記者会見で小倉監督は「時は僕を叩いもらって全然問題ありません。」「選手たちはあまり叩かないようお願いいたします。」と発言している。なら、ベンチの柱に寄りかかり、ホームサポーターゾーンの方を見ているだけの小倉監督、メインスタンドのスタンド下にいるフロント関係者は、直接サポーター(来場客)のところへ向かい、声を聞いてもよいのではないのか。プレーをするのは選手だが、選手だけでどうにかなるなら、監督もコーチもいらぬ。選手だけが矢面に立たされていて、監督はベンチで立っているだけでは、目指すところの一体感が生まれるわけもない。選手は頑張っていた、と言うが、頑張るのはプロの有料公式試合であるのは当たり前の話。監督を含むクラブサイドから見ると、顧客(サポーター、来場客)の存在とは何なのか。
- 43 今の状況から、どのようにチームを立て直して行くつもりなのか
- 44 先日28日の試合を見ていて、選手たちがここ最近の結果を受けてか自信をなくしているように見えたが、メンタル面での対策が必要ではないのだろうか。またメンタル面の対策としては、こういった取り組みを行っているのだろうか。
- 45 チャン監督、鈴木監督、ベルデニック監督とずいぶん違う信条の人達が代を重ねてきたように思えてなりません。そしてそれぞれの監督を支える体制ができていたかどうかです。それが今回の御家騒動につながったと思えてなりません。そこでチームを統括する岡本GMのサッカーに対する信条哲学をかたってください
- 46 勝ち点53が見込めなくなるの理由から、ベルデニック監督を解任しましたが、現状は上積された勝点はわずか3であり、これを踏まえると53という数字がチャレンジングな数字になりつつあると捉えております。目標を達成する為にはどのようなサッカーをやるつもりなのか具体的に教えてください。あくまで前監督の戦術を継続すると見ているのか。連勝の根幹となった選手の絶妙なポジショニングが取れていないのはなぜか。
- 47 ぶっちゃけ、経営判断としてベルデニックさんではチーム強化に差し支え有ると判断されたのなら、それはそれで問題ないことだと思います。チームは会社のものであり、それをどう運営されるのかは経営陣がお決めになることだからです。しかしながら、顧客満足を与えてお客さんを増やすことが経営上の命題であり、我々を満足させる最大の方法は誰が指揮を執るのではなく、「良い試合を見せて顧客の心を掴む」こと、それにより「勝利する」ことだと思います。  
この「良い試合をする」ための条件として、ベルデニックさんが指揮を執られていた頃から改善しない点、そして指揮を執られていた頃から後退したと思われる点があります。  
前者は「メンタル」の問題であり、後者は「プレイ中の守備の規律」の問題です。  
強い寄せに落ち着いてプレイできない、失点すると落ち込みぶりが観客席からも分かる、ビハインドを背負っても攻撃でリスクを侵さない、同僚がミスしても余り問題にしない、これらは今の選手がいる以前から感じられたことで、ギリギリの試合を競り勝って勝ち点を稼ぐ、またあるレベル以上を目指していく上で大きな障害ではないかと感じます。  
また守備の規律は大宮の勝敗を決定づける重要な要素だと思えますが、これが暑い夏に崩れて以来(冷静に考えれば暑さだけで崩れたのも妙な話です)、涼しくなっても回復する気配がありません。
- 48 選手がやる気のない(甘え。クラブ監督は選手に言いにくいのか)  
練習量が少ないのか  
クラブ・監督は選手の言いなりなのか  
試合後全ての選手が歩けていて必死が見れない
- 49 大宮は毎年の様に、監督と選手の間で確執が生じますが、理由は何でしょうか？  
チームが毎年、一枚岩になれない理由は何でしょうか？  
何故フロントはもっと早くチーム内の異変に気付き、対策を採れないのでしょうか？
- 50 「チームの一体感を保つため」に、前監督の辞任と新監督の就任という異例の展開を経てきたはずですが、その効果は未だ現れてきていません。選手の現在の心理状態とその原因について、ご説明をお願いします。

- 51 ベルデニック前監督の解任経緯は一体どのようなものだったのか  
(当時公式サイトにて成績不振を理由にしましたが、当チームにおいて過去最高の成績をあげていた監督の解任理由としては、とても納得出来るものではない) 今年の目標である「勝ち点53以上、来季ACL出場権獲得」を達成出来なかった場合の、具体的な責任の処遇はどのようなものか  
ベルデニック前監督解任から成績不振が続く現状によって、サポーターや世間に与えたであろう、クラブへの不満や不信感をどう感じているか  
また、今後どのようにして、それらの負のイメージを払拭していこうと考えているのか
- 52 4位という決して悪くない順位にいるにもかかわらずベルデニック前監督を解任した経緯  
チームの再建を小倉現監督に託したものの今のところ結果が出ていない点について、今後の対策と責任のとりかた
- 53 この間の経過説明をしてほしいです。  
前半戦と後半戦の落差はあり得ない、サポーター・ファンの事をどの様に考えているのか!?  
今現在、チームとして成り立っているのか？
- 54 ベルデニック監督の評価と解任理由の詳細  
小倉監督のその時の評価と現状での評価、どの点がよくて監督にしたのか？  
今年の総括で目標に達成できなかった時の責任の取り方  
今後残り試合をどう戦うかフロントと監督の考え方  
勝てるチームから勝てなくなったチームへなってしまった理由、原因、対策  
なぜ毎年大宮は残留争いをするのかフロントの考え方  
優勝、上位争いするためには大宮はどうすべきかフロントの考え方  
来季以降の大宮のビジョン
- 55 小倉監督には目先の勝利の追及か、長期的なチーム作りのどちらを優先して要求しているのか
- 56 今後の大宮というクラブの軸となる戦術(目指す戦術)について伺います。
- 57 何故社長自ら上方修正を突然言い出したのか？・上方修正したことについて、連敗新記録というこの結果をどう受け止めているのか？  
ベル監督解任はサポーターとして信頼していたのに大変残念な結果だ。それに乗じて、カルやシンタの移籍はショックだ。彼らがいたら現状も違っていただろう。その真意が全然伝わってこないことに不信感を覚える。  
選手は頑張っているので応援だけはいつも熱く今後も続けたいが、フロントが、サポーターとの距離感を縮める努力が足りない。結果が全てであり、サポーターが納得する説明責任を今こそ果たして頂きたい！
- 58 このクラブは「烏合の衆」ですね。しかも昇格以来ずっと。まあこのクラブは世間一般的には期待されてませんしブランド力もありません。あるのは絶対に安定した経営力だけ。そしてそのメリットに自分に関心が強い人ばかりが集まって自分勝手に行動するのでしょう。だいたい一部の選手が普段の練習に「かったるい」とか何とかとケチ付けたと聞いてますから練習ひとつとっても動機付けが徹底できてない。これならどんな目標を掲げても達成するはずが無いんです。そして成績不振の責任の全てを監督に押し付けて追放して自らは最低限の結果、則ち「1残留」だけを挙げて知らん顔。今年は残留争いは無いでしょうが例年通り残留以外何も無く終わるのでしょうか。「大宮共闘」というスローガンを初めて聞いた時、これは「国共合作」とか「呉越同舟」とか読むのだなと思いました。  
このクラブには、クラブ全体を見渡しても過去を遡っても自主性や協調性、つまり「当事者意識」がある人がほとんどいません。このクラブは最低なクラブですね。集団競技では当たり前のことができないのに何が「大宮共闘」だ！！
- 59 FC東京戦は、××××とかさなり見る事が出来ませんでした。他は、スケジュールが重なる事が多いので、毎試合スカパー他で観戦しています。ベガルタ仙台戦の終了後、監督コメント「できめられる時に決められないとこういう試合になる」とのコメントがありました。実際に良い流れで試合にはいれているので、方向性は誤っていないと思いますが、実際に結果が出ていないので、何かが不足している筈である。ここで、何が足りないかと考えた時に、不足しているのはスカウティングだと思う、此方が攻撃に入った時の相手の守備のパターン、また相手が攻撃に入った時の詰めのパターン、をもっと研究し、対応する事が必要と考える。実際に、攻撃で詰めきれず、最終的に守り切れずに失点を重ねるといったパターンが最近、多く見受けられる。
- 60 監督には責任が無いとおっしゃるのであれば、誰が責任を取るということもお聞かせ下さい。潔さが全くをもって感じられない！！7年前とまるつきり何も変わっていない…。
- 61 クラブハウス稼働の自治会館での説明会も参加し、鈴木社長をはじめスタッフの方々の丁寧な対応、説明はとても気持ち良く改めて大宮アルディージャが近くにきた事を嬉しく思いました。練習試合や練習もよく見学させてもらいますが、鈴木社長などは気さくに挨拶をしてくれて、社長らしからぬ好印象を感じています。今回の騒動もネット掲示板などで拝見していますが、何が本当で何が嘘なのかはわかりません。しかし、後半戦の試合結果は事実で、前半戦の勢いは感じられないですね…鹿島戦、さいたまダービー、広島戦などゴール裏で観戦しましたが全てが同じ方向を向いた一枚岩の試合でしたよ…。組織である以上色々な諸問題も発生するでしょうが、まずは選手が実力を発揮出来る環境を作って下さい。試合である以上勝ち負けはあります、負けも仕方ないと思いますが、自分はいいい試合が見たいと思っています。これからも応援します、どうか残りの試合頑張ってください！期待しています！
- 62 まだシーズン途中ではありますが、今のこのチーム状況を考えるととても不安でなりません。おそらくシーズン終了後には大幅な選手移籍があるのではと思います。自分としては来期もノヴァコヴィッチ選手とズラタン選手には必ず残ってもらいたいです。やはり今年の大宮の快進撃はこの2人なしではあり得なかつたらし、不調な時も2人の選手は日本人の選手以上に叱咤激励や得点をしてくれました。我々サポーターから見るとこういった2人のような技術やリーダーシップ、気迫溢れるプレーをする選手は残念ながら今のチームには他に見当たりません。それは試合中サポーターからはやはりよく聞く自分もそう思います。来年の補強も考えているのですが、必ずしもその選手がすぐに活躍、またはチームにマッチするとは限りません。それであるなら大宮のことを分かっている2人には必ず残ってもらいたいです。それと来年からの新人選手などはやはり2人のプレー技術をじかに学べるいい機会だと思います。2人の選手は一年を通してフル出場は厳しい選手でしょうがそれでも今の大宮には絶対にいてもらわなと困る選手です。大半のサポーターはそう願っていると思います。契約の問題上難しいこともあるでしょうが是非ともノヴァコヴィッチ選手とズラタン選手とは来年も契約できるようよろしくお願いします。ノヴァコヴィッチ選手とズラタン選手は大宮の宝です。
- 63 大宮を応援して3年、今年初めてシーズンチケットを買いました。昨年無敗記録が続くサポーターの数も増え、勝ったあとは知らない人同士が肩を組む。本当に楽しかった！今は最悪…。監督が悪い、選手が悪い、サポーターも悪いと、いろいろ言われる方がいますが、要は結果！仕事でもそうです！結果が出なければ何を言っても言い訳！サポーターが望むのは結果だけなんです。私の会社では結果が出なければ降格です。人を活かさない上司はどんどん降格させられます。結果をだせない選手もダメですがダメな選手をやる気にさせられず結果を出せない監督、フロントはもっとダメなんです！サポーターに勝利を！結果を！それが選手・チームの役目であり仕事。アマチュアならまだしも、お金を払っているんだから、プロなんだから！当たり前の事しか言ってませんよ！この前の東京戦も行く気になりませんでした。次の浦和戦でも負けるようなら限界なんで大宮を応援するのを考えます。どんどんサポーターが減っていきますよ…。とにかく結果・勝利・結果・勝利！